

案内

県獅子芝居公演

第15回県獅子芝居公演を開催します。この公演は、県内に数多く残されている「獅子芝居」を披露し、その魅力を広く知ってもらおうと、毎年各地で行われているものです。市内からは3団体が出演します。ぜひ来場ください。

- とき 11月22日(日)午前10時
- ところ 岩村コミセン
- 出演団体・演目 ①岩村町獅子舞保存会(岩村町)「おこめひよっこ」②横道獅子舞保存会(上矢作町)「関取千両幟 稲川内の段」③津島神社金蔵獅子保存会(下呂市)「高山」④曲「つあげ」⑤まむしとり⑥加子母獅子芝居保存会(中津川市)「朝顔日記 川之場」⑦白山比咩神社獅子舞保存会(山岡町)「忠臣蔵七段目 一力茶屋の場」⑧津島神社金蔵獅子保存会(下呂市)「かけあげ」⑨金蔵獅子⑩岩村町獅子舞保存会(岩村町)「葛の葉姫の子別れ」



▲地域特有の獅子芝居を披露

臨時福祉給付金の申請期限は12月4日金

臨時福祉給付金の申請期限は、12月4日金(郵送の場合は当日消印有効)までです。期限を過ぎると受け付けできませんので、まだ申請していない方は必要書類を添えて早急に申請してください。該当すると思われる方は9月上旬に申請書を送っていただきます。申請書を紛失した方には再発行しますので連絡ください。

■申請 臨時福祉給付金等支給業務推進本部(社会福祉課内)(内線228)

□料金 無料
 □文化スポーツ課(内線335)

税に関するパネルと小学生の習字を展示

11月11日(水)から17日(火)は「税を考える週間」です。市役所本庁舎ロビーでは、「税に関するパネル展示と小学5・6年生による習字の展示」を行います。またバロー恵那店では、習字展示の他、表彰式や税理士による無料税務相談が行われます。皆さん気軽に来場ください。

■税務課(内線135)

行事	とき	ところ
税に関するパネルと小学5・6年生の習字展示	11月10日(火)~17日(火) 午前8時半~午後5時15分	市役所本庁舎ロビー
小学5・6年生の習字展示	11月28日(土)~12月3日(木) 営業時間中	バロー恵那店
税の作品表彰式	11月29日(日) 午前10時~11時	
税理士による無料税務相談	11月29日(日) 午前11時~午後3時	

「もしかして」あなたが救う 小さな手~11月は児童虐待防止推進月間~



近年、保護者から虐待を受ける子どもが増えている。特に子どもの命が奪われるなど重大な事件も後を絶たない状況です。虐待は、子どもの心や虐待をしてしまった人にも深い傷を残します。子どもを持つ親だけでなく、社会全体で考え、一人一人が協力することが求められています。

【虐待とは】
 児童虐待は、殴る・蹴るなどの身体的虐待、傷つける言葉を繰り返す・拒否的な態度を取るなどの心理的虐待、食事を与えない・自動車の中に放置するなどのネグレクト(養育放棄)、子どもへの性交や性的な行為を見せるなどの性的虐待があります。これらは、子どもの命を脅かし、心を深く傷つける行為です。

【児童虐待とつけ】
 虐待が起きる原因に、親自身が虐待していることに気付かないことがあります。例えば、虐待と思われるような行為を、親がしつくと認識していることが挙げられます。確かに虐待とつけを区別することは難しく、線引きできないのも事実です。

しかし、子どもが耐え難い苦痛を感じたり、成長に悪影響を与えたりする行為であれば、それは虐待です。たとえ、しつつけのつもりでも、子どもの体を傷付けたり、きつく叱り続けたりして、子どもの成長や発達を損なう恐れがあれば、虐待に当たります。

【心配な子どもがいたら】
 虐待を受けている子どもは、必ず何らかのサインを出しています。身近に心配な子どもがいたら、まずは家庭児童相談室(こども子育て支援室)に連絡してください。子どもの安全を第一とし、連絡した人の秘密も守られます。虐待でない場合も、責任は問われません。

■こども子育て支援室(社会福祉課内)(内線191)

市内の方も空き家改修補助の対象に

定住促進を目的に、市の空き家バンクに登録された空き家(居住するには改修が必要な物件)を住居として有効活用するために改修費の一部を助成しています。

これまで市外の方が移住する場合を助成の対象としていましたが、市内に在住する方も助成の対象になりました。

□補助対象の要件 次の全てを満たすこと。①工事費は10万円以上であること②市の空き家バンクに登録されている

る空き家で、購入か賃貸契約が成立しており、一戸建て住宅であること③工事の施工業者は、市内に事業所を有する法人か個人事業主であること④補助を受けてから5年間は住居として利用すること

□補助対象者 物件の所有者

□補助の額 補助対象改修費の2分の1(上限100万円)

※補助金の交付日から5年以上に改修した住宅を取り壊しや売却、退去した場合は、補助金を返還しなければならぬ場合があります

□申請方法 交付申請は改修などの着工前に必要書類を添

文化財の維持・修復事業に助成

公益財団法人住友財団では、文化財(美術工芸品)の維持・修復事業に対して助成します。人類共通の財産の文化財(国内に所在するもの)を後世に継承することを目的としています。

□助成対象 住友財団のウェブサイトで(<http://www.sumitomo.or.jp/>)を確認ください。

□申請方法 ①申請書②推薦書③事業の対象となる美術工芸品の現況カラープリントとデジタル画像を納めたCDに必要資料を添付して郵送する

※申請書は、住友財団のウェブサイトで取得できます

□締め切り 11月30日(月)必着

ひし屋資料館で抹茶のおもてなし

市茶道連盟による抹茶のおもてなしを行います。この日は入館料が無料です。ぜひ来館ください。

□とき 11月21日(土)午前10時~午後3時(無くなり次第終了)



▲大井宿の町屋で抹茶をいただく

■申請 電話 105-0012 東京都港区芝大門1-12-16 住友芝大門ビル2号館 公益財団法人住友財団 ☎ 03-5473-0161

□ところ 中山道ひし屋資料館 茶室

□料金 一服100円(お菓付き)

■文化スポーツ課(内線335)

個人番号通知カードの送付は11月中旬から

マイナンバー制度の個人番号をお知らせする「個人番号通知カード」の各世帯への送付時期は、11月中旬からとなる見込みです。各世帯へは郵便局から簡易書留で配達されます。大切に保管ください。

■市民課(内線147)



▲通知カードのイメージ

地域で子どもや若者を支援

内閣府では、11月を「子ども・若者育成支援強調月間~いのち輝く みんなの未来~」と定め、子どもや若者の育成支援をする諸活動を集中的に実施し、国民の理解と参加を促すことで、運動の一層の充実と定着を図ることとしています。市内でも11月15日(日)に、4カ所で高校生も参加して街頭啓発活動を実施する予定です。また11月29日(日)には「県青少年健全育成県民大会」が海津市文化センターで開催されます。

近年、子どもや若者をめぐる状況が大きく変化の中で問題も多様化・困難化し、地域社会全体で子どもや若者の育成を支援する活動の重要性が一層増えています。大人自身が変わり、家庭や地域から子どもや若者たちの未来を考える取り組みを行いましょ。

■生涯学習課(内線342)

地域生活支援拠点で外出の機会を提供

市地域生活支援拠点「ぶらっと」が大井町の市福祉センター内に開設されました。これは障がい児者や引きこもりの方たちが自立した日常生活や社会生活を営めるよう、居場所や活動の場の提供を通して支援を行うものです。

社会生活がうまくいかず外出の機会を失っている方などは、この場所ですぐ仲間づくりや自信を取り戻すきっかけづくりをしてみませんか。

□利用時間 平日午前9時～午後4時(土・日曜日、祝日、年末年始は休業)

□ところ 市地域生活支援拠点「ぶらっと」(市福祉センター1階)

□対象 市内在住の障がい者、精神的に不調の方、引きこもりの方など、地域生活支援が必要な方

□事業内容 ①気軽に集える場所の提供 ②活動機会の提供 ③相談と支援

□料金 無料(レクリエーションなどに掛かる費用は実費)

☎ 社会福祉課(内線181)



▲気軽に集える「ぶらっと」

山岡診療所の診療時間を延長

市国民健康保険山岡診療所(内科)では、祝日を除く毎週火曜日の診療時間を延長しています。延長時間は、午後5時から7時までです。ご利用ください。

☎ 国保山岡診療所 ☎ 56-2655

10年先を見据えたリニアまちづくり講演会

市では、リニア中央新幹線の開業を地域の発展において千載一遇の機会と捉えています。10年先のリニア時代を生き抜くため、未来の市民のためのまちづくりに役立つような講演会を開催します。

□とき 11月18日(水)午後7時

□ところ 恵那文化センター
□テーマ 交通インフラが開く未来、リニアと地方創生
□講師 大石久和氏(一般財団法人国土技術研究センター 国土政策研究所長)
□料金 無料
※申し込みは不要です
☎ リニアまちづくり課(内線244)

全国一斉 秋の火災予防運動を実施

11月9日(月)から15日(日)までの1週間、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

寒さが日に日に増し冬に近づくこの時期は、空気が非常に乾燥します。また火を使う機会が増えることから、例年この時期に火災が多く発生しています。特に市内では、家の周囲や田畑の刈草・枝葉の焼却から火災に至る事例が多く発生しています。前記の焼却をする場合は、消火の準備を行い、風が無いことを確認してから実施してください。

また全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されています。住宅用火災警報器が設置されていたことで、大

申・☎ 〒509-7292 (住所不要) 総務課職員係(内線458)

行財政改革審議会の委員

市では、市行財政改革審議会の委員を募集します。これは社会情勢の変化に対応し、適正で合理的な行財政改革の実現に役立てるための審議会です。

□対象 市内在住で、行財政運営に関心や意見を持つ18歳以上の方

□定員 若干名

□内容 行財政の執行に検討を加え、行財政運営の改善に関する事項を調査・審議する

□会議の回数 4回程度

□報酬 3000円/回

□任期 委嘱の日から2年間

□申し込み方法 任意の様式

①住所 ②氏名 ③年齢 ④職業

⑤電話番号 ⑥応募理由(を明記し、郵送か電子メールで申し込み)

□締め切り 11月30日(月)必着

申・☎ 〒509-7292 (住所不要) 総務課(内線455)

☎ soumu@city.enai.jp

国勢調査 ただいま集計中

国勢調査に協力いただき、ありがとうございました。皆さんの協力により、オンライン調査と調査票の配布・回収が無事終わりました。

今回の調査で得られた結果は、福祉政策や雇用対策、防災対策、生活環境の整備など各種行政の基礎資料として利用されます。また法定人口として、地方交付税交付額の算定基準や都市計画の策定、衆議院小選挙区の画定などにも用いられます。

集計の結果が出ましたら、本紙などでお知らせします。

☎ 国勢調査恵那市実施本部(総合政策課内)(内線420)



切な命や財産が救われた事例が多く報告されています。まだ設置していない場合は、1日も早く設置してください。

☎ 恵那消防署 ☎ 26-0119、岩村消防署 ☎ 43-0119、明智消防署 ☎ 55-0119、上矢作分署 ☎ 47-0119

認知症看護についての講演会

県看護協会恵那支部では、認知症高齢者や家族の尊厳を保ちつつ、不安や戸惑いを理

解し、適切な看護で安心してもらうためにはどうしたらいいのかを学ぶため「認知症看護」をテーマとした講演会を開催します。皆さん、ぜひ参加ください。

□とき 12月5日(土)午後1時半～3時

□ところ 中津川市民病院多目的ホール

□講師 長谷川嘉哉氏(土岐内科クリニック医師)

□料金 無料

☎ 中津川市民病院 ☎ 0573-6611251(内線4394)

特定外来生物アレチウリ駆除に協力を



▲アレチウリの葉

市内全域で、繁殖力・再生力の高いアレチウリが繁茂しています。アレチウリは生育が早く、つるで覆うように成長していくため、他の植物を枯らしてしま

う特徴があります。一年草の植物なので冬には枯れますが、つるは丈夫なため枯れ

ても絡み合ったまま残りま

す。また1株500個以上の種を付け、地面に落ちた

種が冬を越すと、翌年、翌々

年に発芽し繁殖を繰り返

します(発芽率7割)。翌年

以降の発芽を防ぐために

も、発見した際には、駆除



▲生い茂ったアレチウリ

に協力をお願いします。

【駆除方法】

抜き取りが一番効果的だ

といわれています。自宅の

敷地内で発見した場合は、

根から引き抜き、飛散させ

ないよう、その場で2から

3日放置し枯死させた後、

ビニール袋などに密閉して

可燃ごみとして処理して

ください。

【注意】

特定外来生物(植物)は、

外来生物法により、生きた

ままの状態を運搬すること

は原則禁止されています。

☎ 環境課(内線115)

11月1日採用予定の市職員を募集します。

□職種と人数 ▽土木技術職(大学卒・30歳まで) 11人

▽一般事務職(身体障がい者枠)(高校卒以上・30歳まで) 11人

▽保健師(40歳まで) 11人

※年齢は平成27年4月2日現在

募集

市の職員

来

年4月1日採用予定の市職員を募集します。

□職種と人数 ▽土木技術職(大学卒・30歳まで) 11人

▽一般事務職(身体障がい者枠)(高校卒以上・30歳まで) 11人

▽保健師(40歳まで) 11人

※年齢は平成27年4月2日現在

在 棟 □一次試験 ▽とき 12月6日(日) ▽ところ 市役所会議

□申し込み方法 市役所に備

え付けの「職員採用試験申込

書」に①エントリーシート②

顔写真2枚③返信用封筒(を

添えて、郵送か持参して申し

込む(詳しくは、募集要項を

ご覧ください)

※申請書類は、市のウェブサ

イト(<http://www.city.enai.jp>)からも取得できます

□締め切り 11月25日(水)午後

5時15分(必着)

秋季特別企画展

後期 11/7(土)~12/6(日)

中山道広重美術館

「ジュディ・オング 倩玉 木版画展 美の架け橋 広重・江戸百景との競演」



©HEEMORY/STPeast

「銀閣瑞雪」

ジュディ・オング 倩玉

木版画家ジュディ・オング倩玉さんの迫力ある作品と、歌川広重が江戸市中と近郊を描いた臨場感あふれる《名所江戸百景》を併せてご覧になれます。

12月6日(日)は、市民の日(市民に限り観覧料が無料です。当日、受付係に「恵那市民です」と伝えてください)

☎ 中山道広重美術館 ☎ 20-0522